# 【地区別計画路線調書】 「地下鉄琴似駅・JR琴似駅」周辺地区

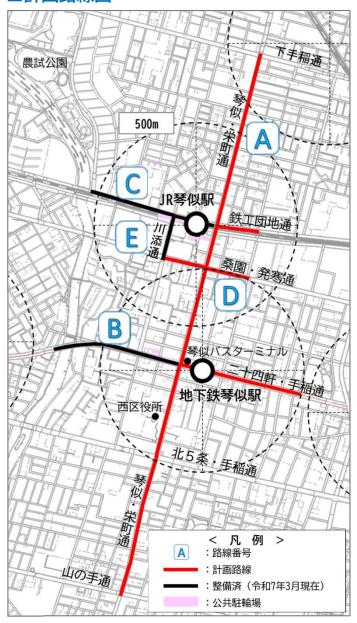
札幌市建設局総務部 自転車対策担当課

### ■地区の概要

- ・自転車乗入台数:非常に多い・自転車関連事故件数:多数発生・駅乗車人員:両駅とも非常に多い
- 各整備対象地区内には、バスターミナル、区役所、病院、商業施設など、発着地となる主要な施設が多く立地している。
- ・平成23年度(2011年度)に、川添通(鉄工団地通〜二 十四軒・手稲通間)において、自転車利用に関する社 会実験(啓発)を行うため、車道の左側端に緑色のカ ラー舗装を施工。(その後、他事業の実施に合わせて、 カラー舗装を撤去するとともに、一部区間で矢羽根型 路面表示を設置している。)
- 自転車等放置禁止区域の指定あり

#### ■整備内容 雨水桝 右肩に高輝度 の白線を設置 (標準) 《車道の幅員構成の見直しによる場合》 2.00 1.50 0.50 3.25 3.25 1.00 3.25 3.25 0.50 1.50 2.00 【設置間隔: 単路部10.0m/交差点3.3m】 <特記事項など> 交通状況等を踏まえ ゼブラゾーンの省略 車線の幅員縮小 て、路肩幅員が1.5m より狭く、自転車通行 2.00 1.50 1.50 3.00 3.00 1.50 1.50 2.00 の安全性に課題がある 計画路線において、道 路空間の再配分による 自転車通行空間の整備 引用:国ガイドライン (R6) の可能性を検討します。 矢羽根型路面表示の設置 図 矢羽根型路面表示の標準整備図

## ■計画路線図



## ■計画路線の概要

	路線 記号	路線名	路線状況等	整備形態	整備 状況	備考
	A	琴似・栄町通	・自転車関連事故が多い路線 ・生活関連経路(一部区間外) ・路肩幅員:0.5~2.0m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未着手	
	B	二十四軒・手稲通	・自転車関連事故が多い路線 ・生活関連経路 ・路肩幅員:1.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R6∼	
	C	鉄工団地通	・生活関連経路 ・路肩幅員:0.5~1.0m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	R6∼	
	D	桑園・発寒通	・自転車関連事故が多い路線 ・生活関連経路 ・路肩幅員:0.5m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	未着手	
	E	川添通	・社会実験による整備路線(H23) ・生活関連経路 ・路肩幅員:2.0m	車道混在 (矢羽根型路面表示)	整備済	<ul><li>カラー舗装撤去</li><li>一部区間で矢羽根型路面表示を設置</li></ul>

作成:令和7年(2025年)3月